

31H 西崎 友 32H 小池 凌太 34H 山本 凌琉
 34H 芳田 湧樹 35H 狭間 美咲 36H 廣澤 夢空

■課題 石川県の宿泊者数が少ない

■解決策

地元の食べ物などを観光地やホテルに取り入れたり、伝統工芸品の体験の推奨を行ったりして能登らしさを全面に出し宿泊者数の増加を図る

■現状(課題の背景)

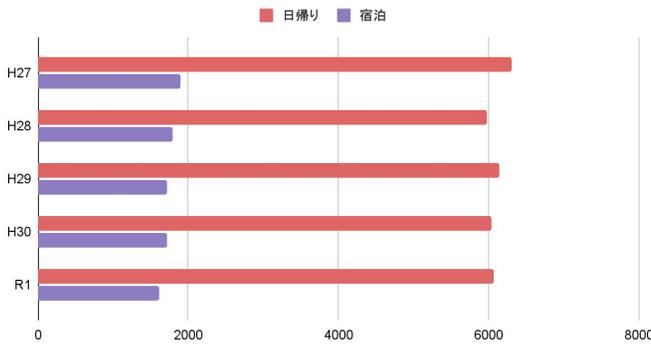


図1 宿泊目的別入れ込み客数の推移

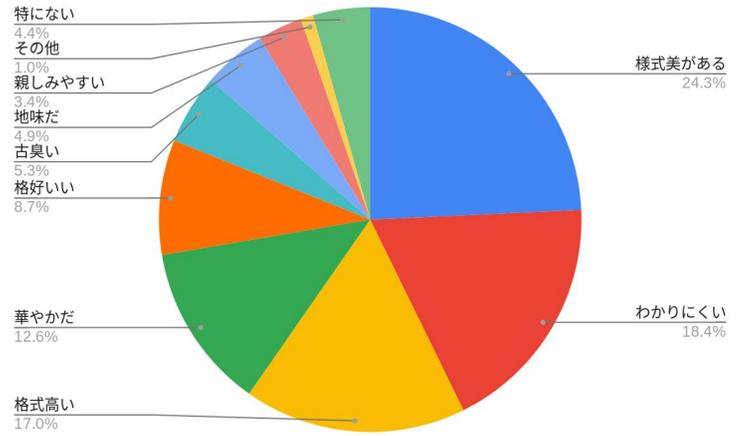


図2 伝統に対する印象

- 宿泊を含めた客が少ない(図1)
- 伝統に対して親みにくい印象を持っている人が多い(図2)
- インターネット、SNSから観光情報を集めている人が多い(図3)

新型コロナウイルスが落ち着いた時に旅行先で楽しみたいことについて現地の料理を堪能することや文化・歴史に触れることが上位を占めている

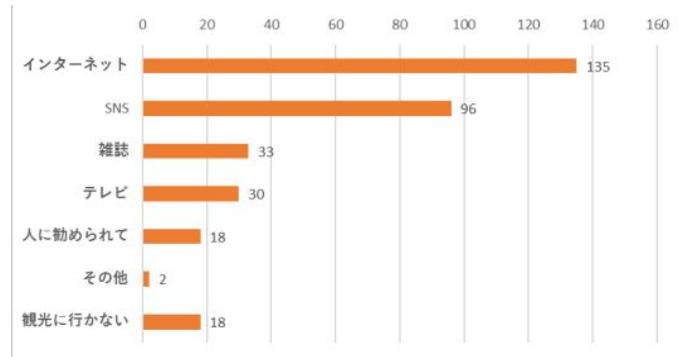


図3 観光する際の情報収集源

■具体的内容(解決策について)

旅館(地元の食材を使った料理を提供してもらう)に泊まる
 ⇒宿泊者にクーポンを提供する
 ⇒工芸品作りを体験してもらう
 ⇒宿泊者にSNSなどで広めてもらう

クーポン: 工芸品作り体験
 (ゆのくにの森など、お金は旅館が負担)



<三重県の事例>
 コロナ禍で旅行客が減少
 ⇒自治体が宿泊クーポンを発行
 ⇒旅行客増加
 ⇒利用者の再訪意欲が増した(県内外関わらず)

<三重県をモデルにする理由>
 ● 温泉がある
 ● 歴史を目的とした観光が多い
 ⇒石川県の観光する理由と似ている

■効果

- 宿泊すると無料で工芸品作り体験ができる制度を取り入れる
 ⇒宿泊者のお得感が増す
- 工芸品作り体験(九谷焼、輪島塗、加賀友禅など)の推奨
 ⇒石川県の伝統を知ってもらえる
- SNSでの宣伝効果
 ⇒若者の観光客増加の期待

これらを組み合わせることで石川県への宿泊者数が増えることが期待される(三重県の事例のようになれば、リピーターや再訪する観光客も増えるはず)

■参考文献

図1 令和2年度訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業 <https://www.tb.mlit.go.jp/hokushin/content/000265121.pdf>(参照 2023-02-16)
 図2 第19回「トピQ・ネット調査」<伝統芸能について><https://research.nttcoms.com/database/data/000842/>(参照2023-03-17)
 図3 <https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/hiyoshi/class/survey3/2019/4.pdf>(参照2023-04-19)
 三重県の事例 https://jrc.jalan.net/wp-content/uploads/2021/seminar2021/day3/JRC_seminar2021_day3_04_fukuyama.pdf(参照2023-4-19)